



2021年5月10日

各位

上場会社名 互応化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤村 春輝
(コード：4962、東証第2部)
問合せ先 経理部部长 荒田 圭久
(TEL. 0774-46-7777)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年3月期決算において、下記の通り減損損失を計上するとともに、2020年11月2日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上

当社グループが保有する混合系製品グループの固定資産について、収益性の低下による減損の兆候が認められたことにより将来の回収可能性を総合的に検討した結果、126百万円を減損損失として特別損失に計上することとなりました。

2. 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,200	355	355	240	37.96
今回修正予想(B)	6,360	473	494	227	36.10
増減額(B-A)	160	118	139	△13	
増減率(%)	2.6	33.2	39.2	△5.4	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	7,112	428	474	316	50.08

修正の理由

2021年3月期の後半において新型コロナウイルス感染症のワクチン供給の見込が具体的になってきたことなどから景況感に回復が見られ、第4四半期の売上高は前年同期の水準近くまで増加し、それに加え、旅費交通費や消耗補修費などの販売費及び一般管理費の経費節減に努めた結果、営業利益、経常利益ともに前回予想を大幅に上回る見込みとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益については、上記記載の通り、特別損失を計上した結果、前回予想を下回る見込みです。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上